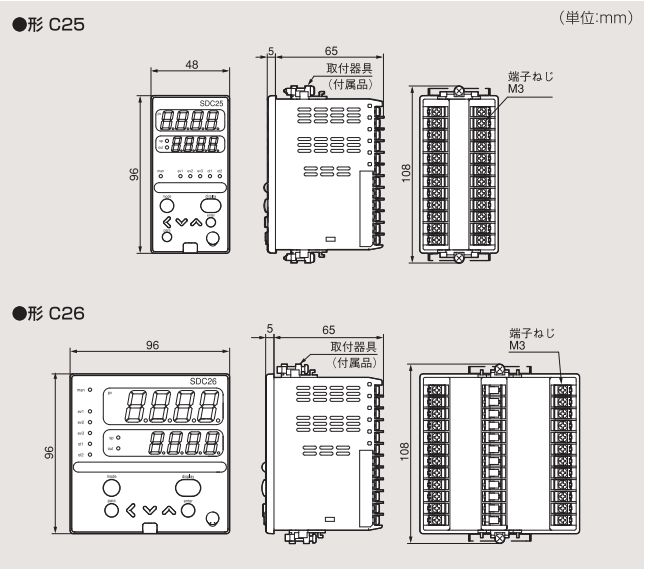


仕様

PV入力部	入力種類	熱電対・測温抵抗体・直流電圧・直流電流など					
	レンジ種類	入力種類/レンジ表参照					
指示部	サンプリング周期	0.3s					
	指示方式	デジタル4桁 7セグメント					
制御出力部	指示精度	±0.3%FS±1ディジット					
	形 番	RO	VO	CO	VC	VV	CC
	制御動作	ON/OFF制御、時間比例PID、電流比例PID					
	第1制御出力	リレー	電圧/バルス	電 流	電圧/バルス	電圧/バルス	電 流
	第2制御出力	—	—	—	電 流	電圧/バルス	電 流
	PID組数	4組					
	PIDオートチューニング	リミットサイクルによるPID自動設定 (通常のもの・断断形のもの・不安定形のものから選択可能)					
	外部スイッチ入力	入力点数	最大4点				
	イベント	機 能	LSP番号、PID組番号、READY/RUN切替、タイマ起動/非起動など				
		出力点数	最大3点				
ヒータ断線警報	アナログ出力	イベント機能	プロセス値、設定値、偏差値、絶対偏差値、アラーム、タイマ出力、ヒータ断線警報など				
		入力点数	2点 (オプション)				
通 信	アナログ出力	出力点数	最大3点				
		出力種類	プロセス値 (PV)、設定値 (SP)、制御出力 (MV) などから選択				
		通信方式	RS-485				
		接続台数	最大31台				
追加処理	一般仕様	通信速度	最大38400bps				
		検査成績書付、トレーサビリティ証明対応					
		定格電源電圧	AC電源モデル: AC100~240V 50/60Hz DC電源モデル: AC24V 50/60Hz, DC24V				
		消費電力	AC電源モデル 12VA以下 DC電源モデル 8W以下 (DC24V)、12VA以下 (AC24V)				
追加処理	一般仕様	適合規格	CEマーキング (EN61010-1、EN61326) cUL (UL61010-1) *形番による				
		質 量	C25: 250g、C26: 300g				

外形寸法図



規格について	
●EMC指令	機器が発生する電磁気は通信などの使用を妨げないこと、および機器が電磁気妨害に対して一定水準以上の抵抗力を有することを求めるものです。 EN61326:計測、制御及び試験用電気機器—EMC要求事項
●低電圧指令	機器が「安全」であること、および安全確保のために高度な技術力を駆使していること、EU加盟国が認める原則に従って設計されていることを求めるものです。 EN61010-1:測定、制御および試験用電気装置の安全要求事項—第1部:一般事項

ご注文・ご使用に際しては、下記URLより「ご注文・ご使用に際してのご承諾事項」を必ずお読みください。
<https://aa-industrial.azbil.com/ja/order>

- SDCは、アズビル株式会社の商標です。
- その他本文中に記載している製品名、機種名、社名は、各社の商標または登録商標です。

アズビル株式会社
アドバンスオートメーションカンパニー

本社 〒100-6419 東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビル
北海道支店 ☎ (011)211-1136 中 部 支 社 ☎ (052)265-6247
東北支店 ☎ (022)290-1400 関 西 支 社 ☎ (06)6881-3383~4
北関東支店 ☎ (048)621-5070 中 国 支 店 ☎ (082)554-0750
東 京 支 社 ☎ (03)6432-5142 九 州 支 社 ☎ (093)285-3530

製品のお問い合わせは
CONTACTセンター ☎ (050)1807-3520

初版発行：2003年 1月-KC
印 刷：2023年 8月 (第10版)-AZ

形番構成

I	II	III	IV	V	VI	VII	内 容	
基本形番	制御出力	PV入力	電 源	オプション1	オプション2	追加処理		
C25T							デジタル指示調節計	
C26T							デジタル指示調節計	
RO	VO	VC	VV	CO	CC	U	制御出力1	制御出力2
							リレー出力NO	なし(制御出力1のリレー出力NO)
							電圧/バルス出力(SSR駆動用)	なし
							電圧/バルス出力(SSR駆動用)	電流出力
							電圧/バルス出力(SSR駆動用)	電圧/バルス出力(SSR駆動用)
							電流出力	なし
							電流出力	電流出力
(注1)	(注1)	A	D	1	2	4	ユニバーサル	
							AC100~240V、50/60Hz	
							DC24V/AC24V、50/60Hz	
							イベントリレー出力3点	
							イベントリレー出力3点+補助出力(電流出力)	
(注2)	(注2)	O	1	2	4	5	イベントリレー出力2点(独立接点)	
							イベントリレー出力2点(独立接点)+補助出力(電流出力)	
							なし	
(注3)	(注3)	O	1	2	4	5	カレントトランス入力2点+デジタル入力4点	
							カレントトランス入力2点+デジタル入力4点+RS-485通信	
							追加処理なし	
(注1)	(注1)	O	1	2	4	5	検査成績書付	
							適合規格	
							トレーサビリティ証明対応	

- (注1) DC電源では選択できません。
(注2) カレントトランスは別売です。
(注3) 追加処理(熱帯処理、腐化対策処理)も承ります。
ただし、一部の仕様に制限がありますので、
詳しくは最寄りの営業所へお問い合わせください。
- *適合規格
□=O: CEマーキング
□=A: CEマーキング、cUL

入力種類／レンジ

センサ	セリタイプ	レンジ	センサ	セリタイプ	レンジ	センサ	セリタイプ	レンジ
熱電対	K	-200~+1200℃	熱電対	NiMo	0~1300℃	測温抵抗体	Pt100	-40.0~+60.0℃
		0~1200℃			PR40-20			-40.0~+60.0℃
		0~800.0℃			DIN U			-10.00~+60.00℃
		0.0~600.0℃			DIN L			-10.00~+60.00℃
		0.0~400.0℃			金鉄クロメル			0.0~100.0℃
	J	-200.0~+400.0℃		Pt100	-200.0~+500.0℃		Pt100	0.0~100.0℃
		-200.0~+200.0℃			JPt100			0.0~100.0℃
		0~1200℃			JPt100			0.0~200.0℃
		0.0~800.0℃			JPt100			0.0~200.0℃
		0.0~600.0℃			JPt100			0.0~300.0℃
測温抵抗体	E	-200.0~+400.0℃	測温抵抗体	JPt100	-200.0~+500.0℃	リニア	0~10mV	-1999~+9999の範囲でスケーリング(小数点位置可変)
		0.0~800.0℃			JPt100			-10~+10mV
		0.0~600.0℃			JPt100			0~100mV
		0.0~400.0℃			JPt100			0~1V
		0.0~200.0℃			JPt100			1~5V
	T	-200.0~+400.0℃		Pt100	-100.0~+200.0℃		0~5V	0~10V
		0~1800℃			JPt100			0~20mA
		0~1600℃			JPt100			4~20mA
		0~1800℃			JPt100			
		0~1300℃			JPt100			
PL II	WRe5-26	0~1300℃	測温抵抗体	Pt100	-50.0~+100.0℃	Pt100	-50.0~+100.0℃	
		0~1400℃			JPt100			
		0~1300℃			JPt100			
		0~2300℃			JPt100			

- 入力センサの規格について
- 熱電対 K: J, E, T, R, S, B, N: JIS C 1602-1995 PL II: Engelhard Industries資料 (ITS90)
WRe5-26: ASTM E989-96 (Reapproved 2002) Ni-NiMo: ASTM E1751-00
PR40-20: Johnson Matthey資料 DIN U, DIN L: DIN 43710-1985
金鉄クロメル: 林電工資料
 - 測温抵抗体 Pt100: JIS C 1604-1997 JPt100: JIS C 1604-1989

ソフトウェア (別売)

形 番	品名・仕様
SLP-C35J50	スマートローダーパッケージ(ローダーケーブル付)
SLP-C35J51	スマートローダーパッケージ(ローダーケーブルなし)

オプション部品 (別売)

形 番	品名・仕様
QN206A	カレントトランス (5.8φ)
QN212A	カレントトランス (12φ)
81446915-001	形 C25用ハードカバー
81446916-001	形 C26用ハードカバー
81441121-001	形 C25用ソフトカバー
81441122-001	形 C26用ソフトカバー
81446912-001	形 C25用端子カバー
81446913-001	形 C26用端子カバー
81409654-001	取付器具 (本体付属)

【ご注意】 この資料の記載内容は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
本資料からの無断転記、複製はご遠慮ください。

ご用命は下記または弊社事業所までお願いします。

工場・プラント向け製品・サービスの情報は、こちらのサイトからご覧いただけます。

<https://aa-industrial.azbil.com/ja>

azbil

デジタル指示調節計 SDC
形 C25/26



アズビル株式会社

それは、調節計の新・スタンダード。 新しい発想から、新しい使いやすさが生まれました。

新・アルゴリズム搭載、高精度(±0.3%FS)、そして、サンプリング周期0.3s。
多様化するニーズにお応えする、新しい調節計のスタイルを創ります。

Hardware

斬新なデザインとスタイル、そして使いやすさ。

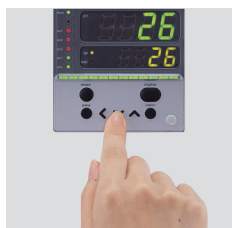
シンプルデザイン&コンパクト

いままでの調節計にない
シンプルなデザイン。
しかも、世界最短の奥行き
65mmを実現。
ベゼルもわずか5mmの薄型設計。
狭い設置場所にもピッタリ納まり
ます。



ラバーキー採用

操作キーの材質に、手になじむラバーを採用。ユニークなキー
デザインに併せて、操作感を大幅に向上させました。



ハードウェア

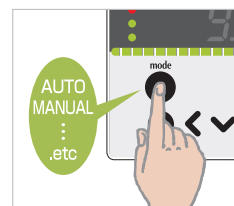
オペレーション&モニタリング

Operation & Monitoring

見やすい表示と、確実な操作性を同時に実現。

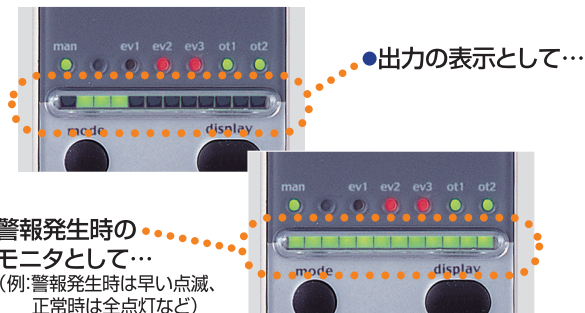
モードキーの採用で、動作切替もラク・ラク

modeキーを押すだけで、ワンタッチ
で下記の動作切替を可能にしました。
●AUTO/MANUAL、RUN/READY、
接点ラッチ解除など



マルチステータス表示灯で多彩なアレンジ

動作をランプで表示できる“マルチステータス表示灯”を搭載。
点灯する範囲や、点滅の動作などで、出力モニタや警報として
お客様のアレンジで自由にご利用いただけます。



豊富な入出力を実現

多彩なアプリケーションにお応えします

加熱冷却機能を装備

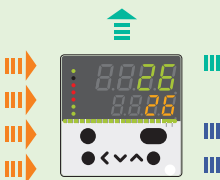
第2制御出力または、イベント出力(DO)を使うことで加熱冷却制御を実現。

アナログ出力を最大3点

PV、MVなど自由に割付可能。

デジタル入力(DI) (オプション)

オプションで最大4点のデジタル入力を使い設定値切替や
RUN/READYなどの設定を外部から可能に。



第2制御出力をご用意

多彩なアプリケーションに対応できる出力をご用意。
〈電流、電圧/パルス〉

イベント出力(DO)を3点

イベント出力(DO)3点を標準装備。

通信を装備 (オプション)

RS-485 (3線式) をオプションでご用意。

PCローダ標準対応

パソコンローダを使い、各種設定/モニタリングを可能に。

※図中のイラストは、形 C26です。



Control

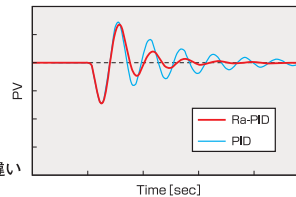
新たな制御ロジックが、制御性を大きく変える。

新・アルゴリズムで制御性を大幅改善

高精度制御ロジック『RationalLOOP (Ra-PID)』とオーバーシュート抑制に大きな効果の『Just-FiTTER』を搭載。
外乱に強く、しかも安定した制御の両立を実現します。

●『Ra-PID』

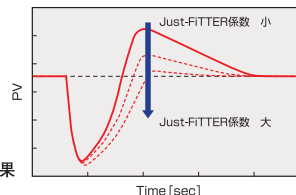
従来のPIDにRa-PIDを追加すること
により、ハンチングを速やかに抑える
特性のアルゴリズム



『Ra-PID』と『PID』の違い

●『Just-FiTTER』

外乱応答、ステップ応答時のオーバーシュートを抑制するアルゴリズム

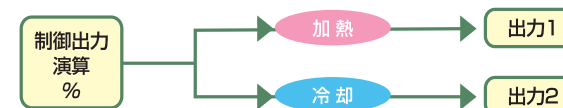


『Just-FiTTER』の効果

加熱冷却制御もおまかせ

加熱冷却制御が可能です。また、この加熱冷却制御による制御出力は、出力1、2にそれぞれ自由に割り付けすることが可能です。

- (例) ・加熱制御時の制御出力→出力1
- ・冷却制御時の制御出力→出力2



《形番選択により、自由にヒートクールモデルを実現》

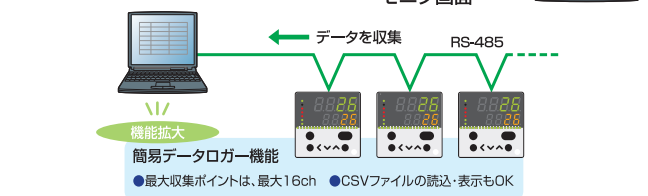
ソフトウェア

Software

ソフトウェアの多彩な機能で広がるアプリケーション。

パソコンローダ対応で設定操作・動作モニタ

便利なパソコンローダをご用意。各種設定
操作をはじめ、トレンドモニタや収集
データをCSV出力する機能など豊富な
機能満載のソフトウェアです。



イベント出力3点を標準装備。 しかもイベントコンフ機能搭載

標準でイベント出力を3点ご用意しました。さらに、内部イベント
を最大5点装備。演算後、イベント3点に割り当てが可能です。
これにより、イベント出力用配線数を削減でき、PLCをはじめと
する接続機器の配線工数削減や新たな計装を実現します。

